| たつの市定例記者会見資料 |   |   |                          |
|--------------|---|---|--------------------------|
| 発表年月日        |   |   | 令和4年9月6日(火)              |
| 担            | 当 | 課 | 教育事業部歴史文化財課<br>龍野歴史文化資料館 |
| 電            |   | 話 | 0791-63-0907             |

報道機関各位

# 脇坂家龍野入封 350 年記念事業 龍野歴史文化資料館特別展 「脇坂家 大名への道-Tatsuno Historic Road-」を開催

脇坂家龍野入封350年記念事業の集大成として、脇坂家を大名家に成長させその地位を確立させた初代安治・2代安元・3代安政と天下人豊臣秀吉や徳川家康と将軍家との関わりなど、戦国時代から江戸時代の歴史の転換期に焦点をあてた展示会を開催します。新発見の古文書、初公開の屛風や武具など多彩で貴重な脇坂家ゆかりの品々を紹介します。

記

1 期 間 10月15日(土)~12月4日(日) 9時~17時(入館は16時30分まで) 【休館日】月曜日、11月4日(金)・24日(木) ※期間中、展示入替あり

2 展示概要 【1章 秀吉とひょうご 一脇坂安治とゆかりの武将たちー】

#### ★注目!

秀吉直筆の奥書のある差出寄帳/たつの市内に伝わった太閤検地帳/ 仙石秀久着用と伝わる甲冑

【2章 脇坂安治と賤ヶ岳合戦 -若武者たちの躍動-】

#### ★注目!

新発見の羽柴秀吉朱印状/賤ヶ岳合戦図屏風や七本槍武将の武具(長 浜城歴史博物館や大阪城天守閣から借用)

【3章 脇坂家と隣華院 -妙心寺隣華院の至宝-】

#### ★注目!

山水図襖(長谷川等伯筆 重要文化財 隣華院)のほぼ原寸大の複製 展示/**西日本初公開**の隣華院所蔵の品々

【4章 激戦 大坂の陣 -脇坂家と徳川家-】

#### ★注目!

脇坂安元の肖像画を描いた幕府御用絵師の狩野元俊の屏風初公開。

【5章 脇坂龍野藩の誕生 -脇坂家ゆかりの品々-】

### ★注目!

脇坂家祈願所小宅寺・菩提所如来寺所蔵の脇坂家ゆかりの品々初公開。

【6章 脇坂歴史紀行 一ゆかりの地めぐり一】

#### ★注目!

現代では、唯一淡路人形座に伝わる賤ヶ岳合戦の演目の床本の展示 及び演目のビデオ上演

- 3 関連行事 (1) 記念講演会 たつので日本史に出会う
  - (2) 古刹小宅寺宝物 特別拝観
  - (3) ぶらたつの(まち歩きイベント)
  - (4) ギャラリートーク

詳細は別紙チラシを参照ください。

※【展示説明会】 報道機関を対象に展示説明会を実施します。

日時:10月14日(金)14時~15時

内容: 脇坂 安知氏(脇坂家第16代当主・龍野歴史文化資料館名誉 館長)来館。担当学芸員による初公開資料を中心に展示資料 の解説を行います。

- 4 入館料 一般 400 円 (300 円) / 65 歳以上 200 円/学生 100 円 (60 円)
  - ※() 内は20名以上の団体料金
  - ※「ひょうごっ子ココロンカード」提示で無料 11月12日(土)・13日(日)は関西文化の日につき無料
- 5 図 録 500 部発行

## 【特別寄稿】

「妙心寺資料に見る脇坂家の追善供養」脇坂玄淳氏(隣華院前住職) 「狩野元俊」木村重圭氏(たつの市文化財保護審議会会長) 「飯田藩主時代の脇坂家について」千葉拓真氏(飯田市歴史研究所調査研究員) 「絵本太閤記と老中脇坂安董について」佐藤悟氏(実践女子大学文学部教授)

- 6 共 催 神戸新聞社
- 7 後 援 NHK神戸放送局・サンテレビジョン・ラジオ関西
- 8 助 成 地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業(文化庁)